

## 祝 辞



財団法人 日本ゴルフ協会  
会長 **安西 孝之**

関東ゴルフ会員権取引業協同組合が創立40周年を迎えられましたことをお慶び申し上げます。歴代の理事長をはじめ組合員各位の今日までのご努力に敬意を表し心からお祝い申し上げます。

約20年前、ゴルフ界はバブルの崩壊により大きなダメージを受けました。その後のリーマンショック等によりまだまだ苦難の道程を歩んでいるところです。貴組合員が取扱いを行うゴルフ会員権市場も大変なご苦勞があったことと存じます。

ゴルフ場とゴルファーの間に立ち会員権取引を斡旋するという事業は、ゴルフにとって必要不可欠なものであると考えます。特に休眠となっている会員権を掘り起し、活用されるゴルファーに斡旋することは、ゴルフ場の活性化にもつながることとなり、ゴルフ界全体に与える影響は非常に大きいものと思います。

組合員の皆さまにはゴルフの素晴らしさを広く伝えて頂き、ゴルフのファンを増加させ、真の国民スポーツとしてのゴルフの普及と育成等、これからもゴルフ界の更なる発展にご尽力くださいますようお願い致します。

最後になりましたが、貴組合の益々のご発展と、役員並びに組合員の皆さまのご健勝をご祈念申し上げ、お祝いの挨拶とさせていただきます。

## 祝 辞



東京都中小企業団体中央会  
会長 **大村 功作**

関東ゴルフ会員権取引業協同組合が組合創立40周年という記念すべき年を迎えられますことを心からお祝い申し上げます。

創立から今日までの40年間、このすばらしい組織を築き上げてこられた初代理事長を始め、歴代理事長や役員の方々には、大変なご苦勞があったものと推察致します。

東京都中小企業団体中央会は、組合の振興を通じ中小企業の支援を図るため、様々な事業を実施しておりますが、必ずしも全ての組合が順調に発展しているわけではありません。誠に残念ではありますが、休眠あるいは解散という事態に陥る組合が相当数存在します。40周年を迎えられ、記念行事として盛大な祝賀会を挙行できる組合は、本当に限られた少数の優良組合だけあります。

貴組合は、ゴルフ会員権取引業の業界団体として、強い団結のもと相場一覧表公示・共同購買事業等多種多様な事業を展開しながら、組合意識の高揚に努め幾多の難局を乗り越え、組合員のニーズに着実に応えてこられました。これはひとえに、大塚理事長を始め歴代役員の方々の情熱と責任感、組合員の皆様の理解と協力の献身的努力の賜であり、深く敬意を表するものであります。

中小企業を取り巻く環境は、サブプライムローン問題を引き金に金融システムが崩壊したことによって、世界的な不況に陥り、経済の先行き不透明感が全業種を覆っている状況のまま今日に至っております。

このような厳しい経営環境下において、諸問題を個々の力で解決していくのは困難であり、組合という組織の力が必要不可欠の時代が到来したものと考えております。今後とも、これまでの40年という豊かな経験を活かして頂き、ゴルフ人口の増大と会員権の適正流通にご尽力されますよう期待しております。

終わりにあたりまして、この意義ある40周年をステップにして、貴組合がますます飛躍発展されますよう、そして組合員のご繁栄とご健勝を心よりお祈り申し上げます、お祝いの言葉と致します。